

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の
問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2015 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日の期間に当院にて手術を受けられた患者さん			
② 研究課題名	気管挿管に関連した披裂軟骨脱臼症例の検討			
③ 実施予定期間	2025 年 11 月 ～ 2027 年 3 月			
④ 実施機関	NHO 呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	讃岐 美智義	所属	呉医療センター 麻酔科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	清水 美羽	所属	呉医療センター 麻酔科
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 患者背景(年齢、性別、身長、体重、BMI、○ 既往歴、術前の内服薬、全身状態(ASA-PS))、手術および麻酔関連情報(診断名、術式、術中体位、手術時間、麻酔時間)、麻酔記録情報(・ バイタルサイン、脳波モニター値、筋弛緩モニター値、術中に使用した麻酔薬、筋弛緩薬、昇圧薬、降圧薬等の種類と投与量、薬物効果部位濃度(該当する場合)、・ 術中出血量、輸液量、尿量、披裂軟骨脱臼に関する情報(脱臼発生が疑われた気管挿管時の所見(使用器具、試行回数、困難気道の有無など)、抜管後の症状および喉頭所見、披裂軟骨脱臼に関する画像診断記録(喉頭ファイバー、CT など)、整復術の手術記録) ※上記診療情報は、研究終了後 5 年間もしくは、研究結果の公表後 3 年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	披裂軟骨脱臼は気管挿管に関連する比較的小まれな合併症ですが、気管挿管時や抜管時などに発生する可能性があり、主な症状として術後早期からの嚔声、嚔下困難、咽頭痛などがあげられ、患者さんの QOL を著しく低下させます。そこで本研究では、脱臼の原因と考えられる要因や発生状況を検討します。			
⑨ 方法	当院で全身麻酔下に披裂軟骨脱臼整復術を施行された患者さんを対象とし、⑦に記載の情報を収集し、脱臼の原因と考えられるリスク要因の検討を行います。 除外基準は以下とします。 診療記録が不十分で、本研究に必要な情報が収集できない症例			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025 年 11 月 7 日	
	院長承認日		2025 年 11 月 7 日	
⑪公表	個人情報保護は保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	清水 美羽	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 麻酔科			

呉医療センター院長